

SSH第2期 2年次 GS課題研究(自然科学科) 個人論文評価用ルーブリック

		D(0点)	C(1点)	B(2点)	A(3点)	評価点
体 裁	項目立て 「はじめに」「実験」「考察」など	・項目立てが全くない	・項目立てに不備がある	・項目立てが適切である	・項目立てが適切で効果的である	
	文章の見た目	・読める状態ではない * 句読点、段落の付け方が不自然 * 誤字、脱字、衍字、文末表現の不一致が多すぎる * フォントの種類や大きさが不自然	・読み難い * 句読点、段落の付け方が不自然 * 誤字、脱字、衍字、文末表現の不一致が目立つ * フォントの使い方が適切	・読むことができる * 句読点、段落の付け方が適切 * 誤字、脱字、衍字、文末表現の不一致が少ない * フォントの使い方が適切	・読み易い * 句読点、段落の付け方が適切 * 見出し等に工夫がある * 誤字、脱字、衍字、文末表現の不一致が(ほとんど)無い * フォントの使い方が適切	
	図やグラフや表の見た目	・使われてない	・不備が多く、見難い * 単位等が無い * 数字等が小さすぎて判別できない * バランスが悪い	・見やすい * 単位等に一部不備がある * 数字等が判別できる * バランスが良い	・見やすく適切である * 単位等に不備が(ほとんど)ない * 数字等が適切に使われている * バランスが良く工夫されている	
内 容	全体的な論理性	・全体的に意味が不明	・論理性に乏しい * データ等と矛盾が多い * 定性的な議論のみである * 結論に無理がある	・概ね論理性がある * データ等に基づいた議論である * 定量的な議論である * 概ね矛盾のない結論である	・一貫した論理性があり納得できる * データ等に基づいた議論である * 定量的な議論である * 概ね矛盾のない結論である	
	専門用語の使い方	・全体的に理解していない ・使い方が誤っている	・理解できていない用語が多い ・曖昧な使い方が多い	・概ね理解している ・曖昧な使い方が残る	・概ね理解している ・適切な使い方ができる	
	既知知識や先行研究等の記載	・調べていない ・記載がない ・まったく触れられていない	・一般論レベルで具体性がない ・論文の内容との関連が曖昧である	・具体的に記載されている ・論文の内容との関連が曖昧である	・具体的に記載されている ・論文の内容と関連がある	
	論文の独自性	・班の仲間の完全なコピーである	・班の仲間とほとんど同じである	・論の展開や考察等に工夫がある	・論の展開や考察、結論に独自性がある	
合 計						